



記者発表資料

国土交通省 北陸地方整備局
阿賀川河川事務所

発表日 平成31年 2月 8日

北陸地方整備局 阿賀川河川事務所 平成30年度第2次補正予算の概要について

国土交通省 北陸地方整備局 阿賀川河川事務所管内における平成30年度第2次補正予算の事業概要についてお知らせします。

<予算のポイント>

○平成30年7月豪雨等を受け実施された「重要インフラ緊急点検」の結果から、特に緊急に実施すべきとされた箇所について、「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」として緊急的に河道掘削・樹木伐採・堤防強化等を行うものです。

問い合わせ先：国土交通省 北陸地方整備局 阿賀川河川事務所

事務所代表 電話0242-26-6441

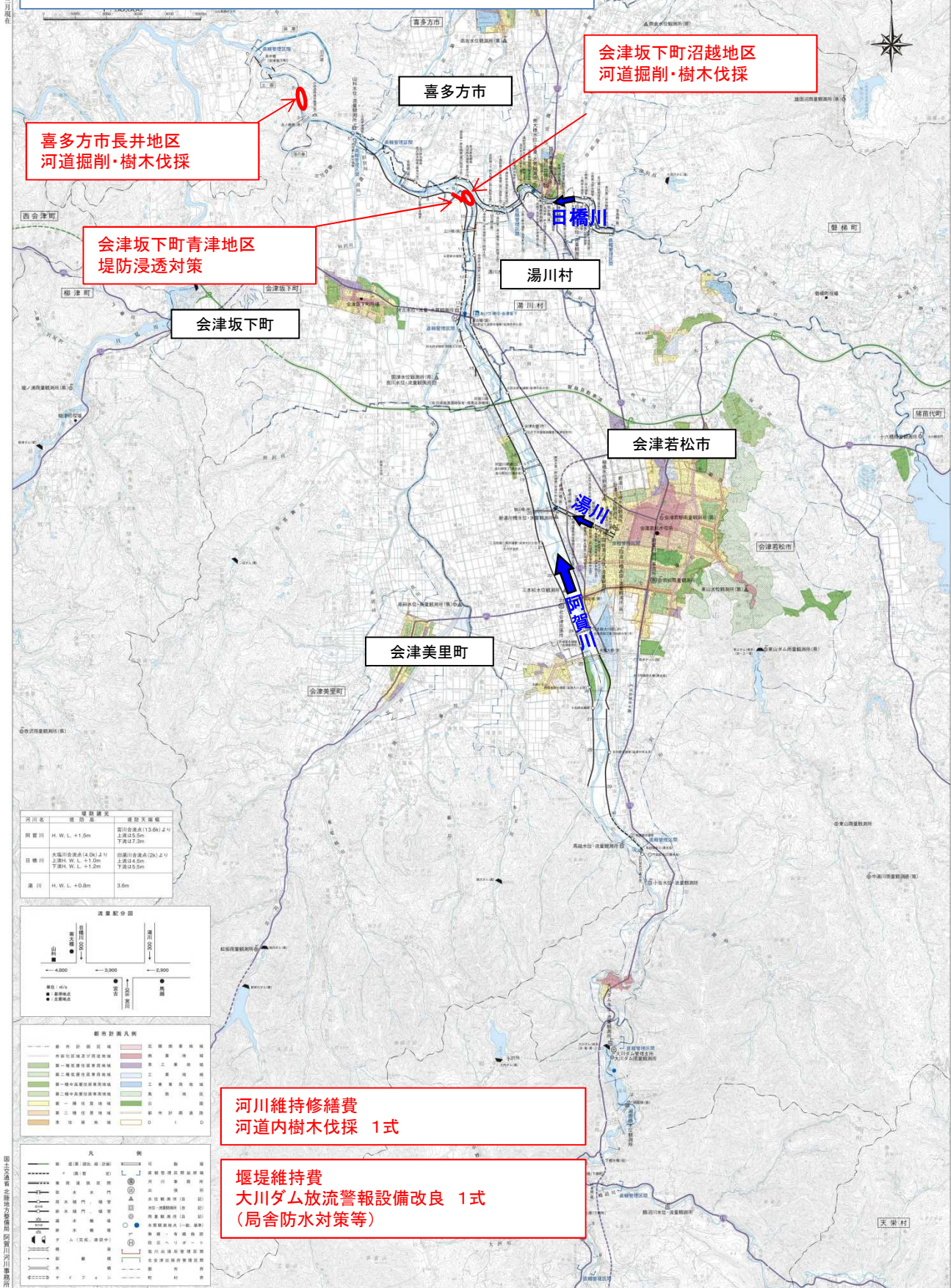
副所長 鈴木 忠彦（内線204）

工務課長 原 俊彦（内線311）

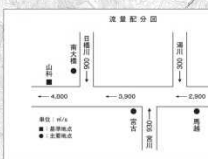
管理課長 服部 信（内線331）

平成二十七年三月現在

平成30年度第2次補正予算 事業箇所位置図



河川名	堤防高	堤防天高幅
桐原川	H. W. L. +1.5m	会津川合流点(13.0k)より 上流は5.5m 下流は7.3m
日輪川	大湫川合流点(4.0k)より 上流は4.1m 下流は4.1m	日輪川合流点(2k)より 上流は4.2m 下流は4.5m
湯川	H. W. L. +0.8m	3.6m



都市計画凡例	
第一種住居地域	第一種工業地域
第二種住居地域	第二種工業地域
第三種住居地域	第三種工業地域
第四種住居地域	第四種工業地域
第五種住居地域	第五種工業地域
第六種住居地域	第六種工業地域
第七種住居地域	第七種工業地域
第八種住居地域	第八種工業地域
第九種住居地域	第九種工業地域
第十種住居地域	第十種工業地域

凡例	
河川	河川
堤防	堤防
橋	橋
トンネル	トンネル
道路	道路
鉄道	鉄道
境界線	境界線
境界点	境界点
境界線	境界線
境界点	境界点
境界線	境界線
境界点	境界点

河川維持修繕費
河道内樹木伐採 1式

堰堤維持費
大川ダム放流警報設備改良 1式
(局舎防水対策等)

国土交通省東北地方整備局河川部

あががわ
阿賀川 河道掘削の推進
ふくしま きたかた ながい
福島県喜多方市（長井地区）

事業の概要

阿賀川直轄管理区間の最下流部は、長井・泡ノ巻・津尻の3地区が連続する狭窄部となっており、洪水時の水位上昇により、直上流の山崎地区などで度々内水氾濫被害が生じています。

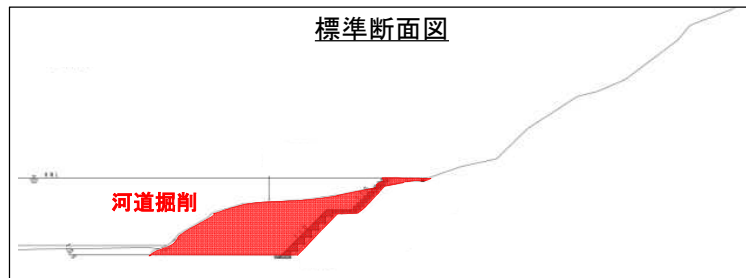
このため、「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」(※)の「全国の河川における洪水時の危険性に関する緊急対策(河道等)」の一環として、引き続き河道掘削を推進します。

整備効果

河道掘削の推進により、阿賀川の治水安全度を向上させます。

平成30年度第2次補正予算の事業内容

長井地区の河道掘削を推進します。



※「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」

➤ 詳細は右記にてご覧いただけます <https://www.kantei.go.jp/jp/singi/jyuyouinfura/index.html>

あががわ
阿賀川 河道掘削の実施
ふくしま かわぬまぐん あいづばんげまち ぬまこし
福島県河沼郡会津坂下町（沼越地区）

事業の概要

阿賀川は局所的に流下能力が不足しており、洪水を安全に流下させるために十分な河道断面となっておらず、洪水氾濫により甚大な被害が発生する恐れがあることから、流下能力を確保するため河道掘削が必要となっています。

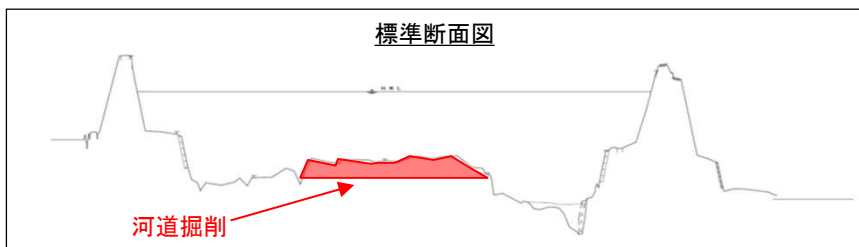
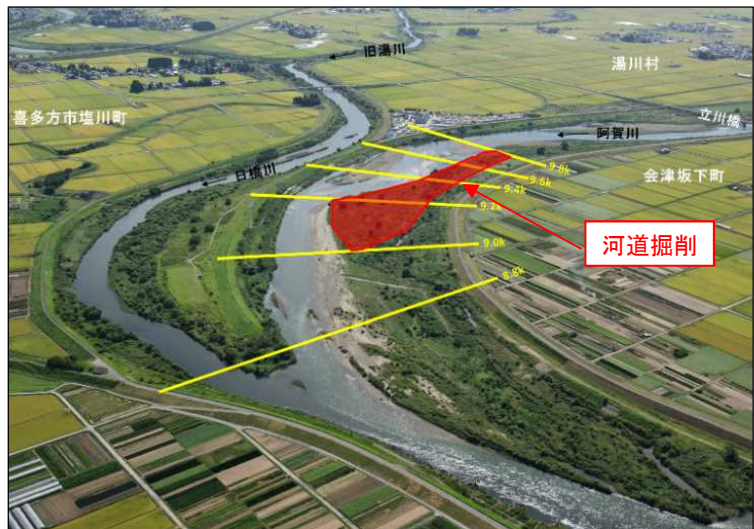
このため、「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」(※)の「全国の河川における洪水時の危険性に関する緊急対策(河道等)」の一環として、河道掘削を実施します。

整備効果

河道掘削の実施により、阿賀川の治水安全度を向上させます。

平成30年度第2次補正予算の事業内容

沼越地区の河道掘削を実施します。



※「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」

➤ 詳細は右記にてご覧いただけます <https://www.kantei.go.jp/jp/singi/jyuyouinfura/index.html>

あががわ
阿賀川 河道掘削の実施
ふくしま かわぬまぐん あいづぼんげまち あおつ
福島県河沼郡会津坂下町（青津地区）

事業の概要

阿賀川の堤防は主に昭和初期に築造されたものが多く、阿賀川中・下流部を中心として漏水や浸透に対する安全性が確保されていない箇所が多数存在しています。

当該箇所は、堤防の浸透に対する安全性が低いことから、大規模出水時に漏水による破堤・氾濫の危険があり、早急な対応が必要である。

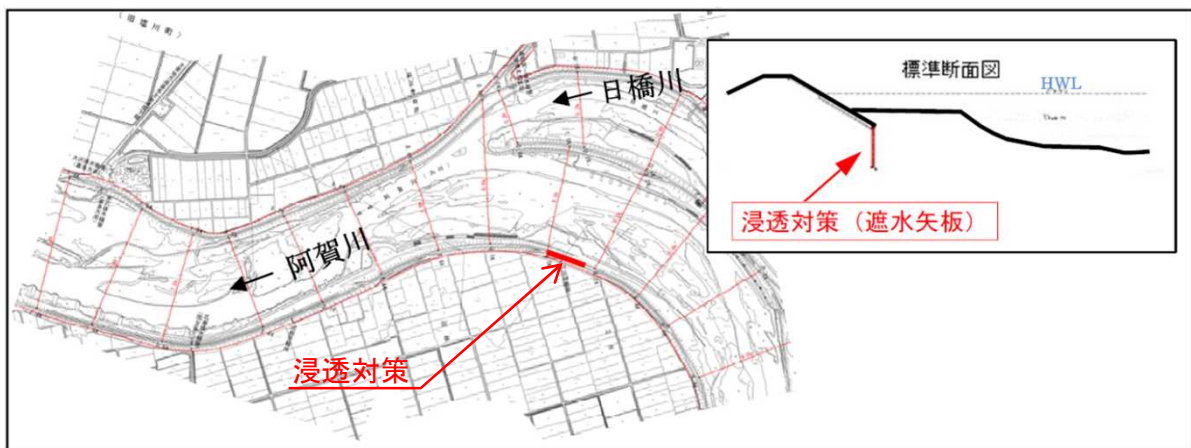
このため、「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」(※)の「全国の河川における洪水時の危険性に関する緊急対策(堤防)」の一環として、浸透対策を実施します。

整備効果

堤防の浸透対策を行うことで堤防強化を図り、洪水に対する安全性を向上させます。

平成30年度第2次補正予算の事業内容

青津地区において、浸透対策(遮水矢板)を実施します。



※「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」

➤ 詳細は右記にてご覧いただけます <https://www.kantei.go.jp/jp/singi/jyuyouinfura/index.html>

防災のための重要インフラ等の機能維持

事業の概要

平成30年7月豪雨、平成30年台風21号、北海道胆振東部地震等、最近の災害に鑑み実施された「重要インフラ総点検」の結果を踏まえとりまとめられた「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」(※)の一環として、樹木伐採等を実施します。

整備効果

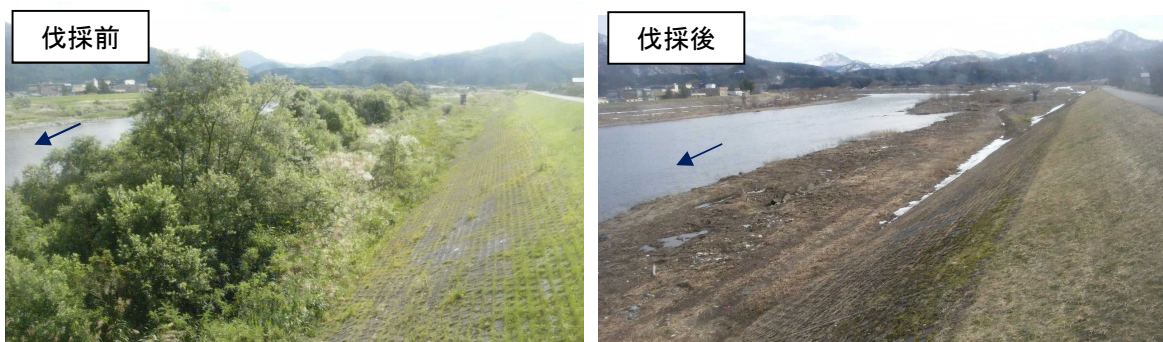
樹木伐採を行うことで近年の主要洪水等に対して氾濫の防止、最小化等を図ります。

平成30年度第2次補正予算の事業内容

大規模な浸水による被害の防止、最小化等のため、河道内の樹木伐採を実施するとともに、出水時におけるダム放流警報設備の改良を図ります。

① 河川における洪水時の危険性に関する緊急対策（河道等）

氾濫による危険性の高い等の区間において樹木伐採を行い氾濫の危険性を概ね解消します。



② ダム放流警報設備の改良

安定的なダム操作のための設備等強化として、局舎の防水対策を実施するとともに、スピーカー等について増強します。



※：「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」

➤ 詳細は右記にてご覧いただけます <https://www.kantei.go.jp/jp/singi/jyuyouinfura/index.html>